

## 首都圏中央連絡自動車道 久喜遮音壁(外回り)工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	特記仕様書P18~19 IV-C1-2(H=2m)TI F	IV-C1-2(H=2m)TI Fの遮音壁を併設する落下物防止柵は既設の落下物防止柵を使用すると考え、遮音壁のみの材料引渡しと考えてよろしいでしょうか。	設計図書に示すとおり、遮音壁構造図(標準部)(その10)IV-C1-2(H=2m)TI F(2/2)に記載されている落下物防止柵及び遮音壁を製作し、岩槻資材置場で発注者に引渡しをしていただくことになります。